

令和 年 月 日 曜日

クラス：

番 氏名：

実習題目：磯採集（方形枠を用いた底生生物の調査，地曳網による魚類の採集）

天候：

気温：

水温：

### 1 実習の目的

- 1) 厚岸の前浜に生息する生物に親しみ，身近な海洋環境について知ること。
- 2) 班の仲間と協力して安全に野外活動を行うこと。

### 2 本日の予定

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 10:50 着替えて生徒作業準備室集合，バス乗車 | 12:05 撤収準備       |
| 11:00 現地到着・準備            | 12:15 バス乗車       |
| 11:05 活動開始               | 12:25 学校到着       |
| 前半（1－3班）底生生物の方形枠調査       | 12:30 片付け（器材を洗う） |
| 後半（4－6班）地曳網による魚類採集       | 12:35 振り返り       |
| 11:35 前後半交代              | 12:40 終了         |

### 3 採集の手順

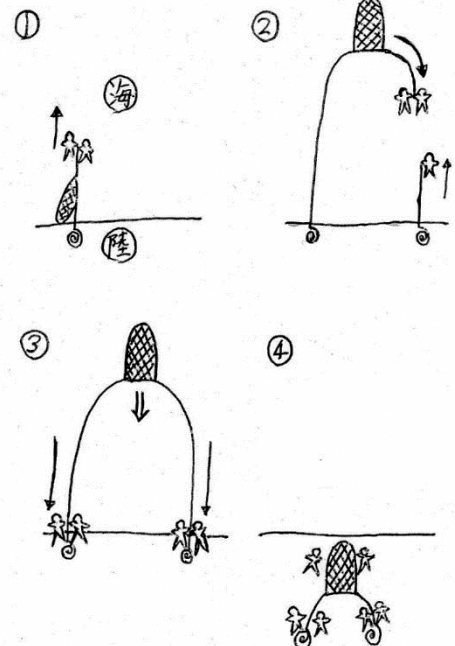
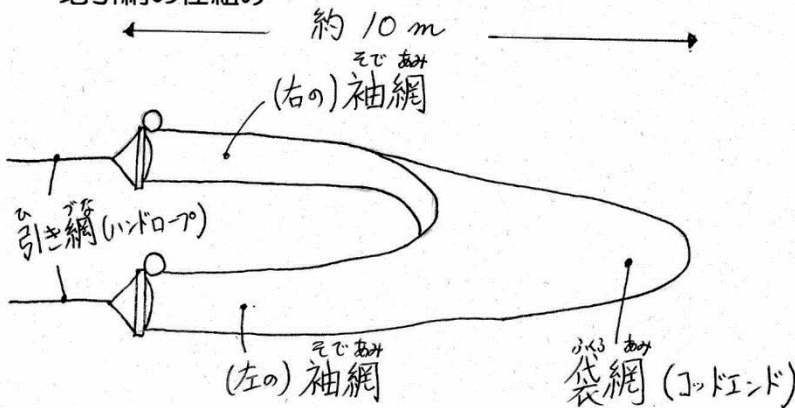
#### <地曳網>

- ①人の手で網を入れる
- ②左右の袖網から伸びる引き網を引く  
※速過ぎると網が浮いて下から魚が逃げる
- ③コットエンドまで上がったたら，開口部から魚を取り出す
- ④種ごとに漁獲物を分け，記録する

#### <方形枠を用いた底生生物の採集>

- ①前半（1－3班）は右側の砂地，後半（4－6班）は左側の岩場に方形枠を置く  
※班ごとに波打ち際からの距離を変える
- ②くま手を用いて枠内の底質を掘り返し，生物を採集する
- ③枠内で採集された生物を種ごとに分け，記録する  
※採集は1回のみ行い，徹底的に生物を探す

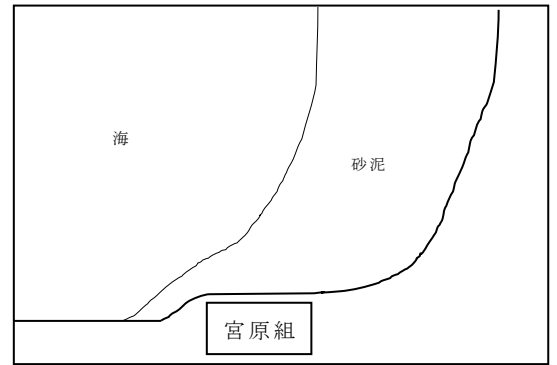
地曳網の仕組み



#### 4 採集された生物

<底生生物>

- ・ 方形枠を置いた場所の様子  
(波打ち際からの距離, 底質など)



方形枠を置いた場所に印を付けよう

- ・ 採集された生物とその数

<地曳網>

- ・ 採集された生物とその数

感想
